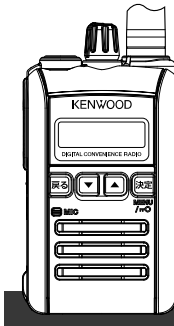


TCP-D551

UHF デジタル簡易無線電話装置 (登録局)

取扱説明書

お買い上げいただきましてありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。
本機は日本国内専用のモデルですので、国外で使用することはできません。



株式会社 JVCケンウッド

B5A-1190-10 (J)



安全上のご注意

絵表示について

この「安全上のご注意」には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防止、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。ご使用の際には、下記の内容(表示と意味)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 危険** この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
- 警告** この表示を無視して誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- △記号は、注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の近くに具体的な注意内容を示しています。
- ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)を示しています。
- 記号は、行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをACコンセントから抜く)を示しています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合、またはこの製品の使用によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

危険

使用環境・条件

- 引火、爆発の恐れがありますので、プロパンガス、ガソリンなどの可燃性ガスの発生するような場所では使用しないでください。
- 運転しながら本機を操作(通信)するのはおやめください。安全な場所へ車を停車させてから操作(通信)してください。

充電電池(バッテリーパック)の取扱について

- 充電電池は下記のことをお守りいただけない場合、けがや電池の漏液、発火、発熱、破裂させる原因となります。
- 充電電池を電磁調理器の上に置いたり、電子レンジや高圧容器に入れないでください。
- 充電温度範囲は、5℃～40℃です。この温度範囲以外では充電しないでください。
- 専用充電台以外では充電しないでください。
- 本機以外の機器に取付けしないでください。
- 火の中に投入したり、加熱したり、ハンダ付けしたり、分解しないでください。
- 端子を針金などの金属類でショートさせないでください。また、ネックレスやヘアピンなどの金属物と一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
- 液が目に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。
- 液が皮膚や衣服に付着したときは、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗い流してください。

警告

使用環境・条件

- 電子機器(特に医療機器)の近くでは使用しないでください。電波障害により機器の故障・誤動作の原因となります。
- 空港施設、鉄道施設、港湾、病院などの管理区域に指定されている場所での無線機器の使用については、各施設管理者にお問い合わせ、ご確認の上でご使用ください。
- 本機を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。

使用方法について

- エアバック装置の近くに無線機を置かないでください。エアバック装置が動作したときなど無線機が体に当たって怪我をすることがあります。
- 機械に巻き込まれる恐れのある場所では、スピーカーマイクロホンなどのケーブルを首にかけないでください。怪我の原因となります。
- 本機の近くに小さな金属物や水などの入った容器を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

- 本機は調整済みです。分解・改造して使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- アンテナやストラップを持ち、無線機を振り回さないでください。人に当たってけがを負わせたり、物に当たって無線機が破損することがあります。
- ネットストラップを使用している場合、ネックストラップがドアや機械等に挟まれないように注意してください。怪我の原因となります。
- 高温になる場所(火のそば、暖房機のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、怪我の原因となります。
- アンテナ端子に触れているときに送信しないでください。高周波やけどの原因となります。

異常時の処置について

- 内部に水や異物が入った場合や、落としたり、ケースを破損した場合、または異常な音がしたり、煙が出たり、変な臭いがするなどの、異常な状態になった場合は、そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 落下などにより破損した部品には直接触らないでください。怪我の原因となります。
- 煙が出たら、すぐに電源を切り、電池を外し、充電中は電源プラグをACコンセントから抜き、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げの販売店にご連絡ください。
- 雷が鳴り出したら、安全のため早めに電源を切り、充電中は電源プラグをACコンセントから抜いて、ご使用をおひかえください。

保守・点検

- 本機のケースは開けないでください。感電・けが・故障の原因となります。内部の点検・修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対におやめください。

注意

使用環境・条件

- テレビやラジオ、パソコンの近くで使用しないでください。電波障害を与えたり、受けたりすることがあります。
- 直射日光が当たる場所や車のヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所には置かないでください。内部の温度が上がリ、ケースや部品が変形・変色したり、火災の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いた所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
- 結露した場合は、自然乾燥させるか、長い時間同じ環境に置くなどして、結露がなくなってからご使用ください。
- 無線機や付属品は幼児の手の届かないところに保管してください。

使用方法について

- アンテナを誤って目にささないようにご注意ください。
- スピーカー/マイク端子には指定されたオプション以外は接続しないでください。故障の原因となります。
- 乾燥した部屋やカーペットを敷いた廊下などでは静電気が発生しやすくなります。このような場所では、イヤホンを使用しただ時に静電気で耳の皮膚に電氣ショックを受けることがあります。静電気が発生しやすい場所ではイヤホンを使用しないが、スピーカーマイクロホンをご使用ください。
- 長期間使わないときは、電源を切り、電池を外してください。
- お手入れの際は、電源を切り、電池を外してください。
- イヤホンを使用するときは、音量を上げすぎないでください。聴覚障害の原因となります。
- 水滴が付いたら、乾いた布でふき取ってください。汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジン、アルコールは使用しないでください。

- ◆充電器などのオプション使用時の注意についてはオプションに付属の取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービスについて

保証書(別添)

この製品には、保証書を(別添)添付しております。保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みください。大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げの日より2年間です。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」(下記)を参照してお調べください。それでも異常があるときは、製品の電源を切って、お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

修理に出された場合、設定された項目がリセットされる場合がありますので、別途お客様ご自身でお探さくださいませようお願いいたします。また、本機の故障、誤動作・不具合などによって、通話などの利用の機会を逸したために発生した損害などの付随的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

保証期間中は・・・

正常な使用状態で故障が生じた場合、保証書の規定に従って修理させていただきます。修理に際しましては、保証書をご提示ください。本機以外の原因(衝撃や水分、異物の混入など)による故障の場合は、保証対象外となります。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後は・・・

お買い上げの販売店またはJVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

持込修理

この製品は持込修理とさせていただきます。

修理料金(の仕組み) (有料修理の場合は下記の料金が必要です。)

技術料: 製品の故障診断、部品交換など故障箇所の修理および付帯作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。

部品代: 修理に使用した部品代です。その他修理に付帯する部材などを含む場合があります。

送料: 郵便、宅配便などの料金です。保証期間内に無償修理などをこなうにあたって、お客様に負担していただく場合があります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に下の表を確認してください。該当する症状がない場合や異常を解決できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	原因	処置
電源が入らない。	電池の容量が低下している	充電電池を充電する。 充電電池を交換する。
	相手局とチャンネル設定が違っている。	同じチャンネル設定にする。
●通話ができない。 ●【電源/音量】を回しても音が出ない。	相手局と通信方式が違っている。 相手局とユーザーコード(UIC)が違っている。	アナログ通信方式とデジタル通信方式では通信することができません。種別コード3Rの無線機を使用する。 同じユーザーコード(UIC)にする。
	相手局と秘話設定が異なる。	相手局の秘話設定と合わせる。
	受信している。	チャンネルを変更するか、LEDの緑点灯が消えるのを待つ。
送信ができない。	スピーカーマイクロホンやイヤホンマイクの接続が外れている。	スピーカーマイクロホンやイヤホンマイクの接続を確認する。
	タイムアウトタイマー(通話送信防止機能)が働いている。	タイムアウトタイマーが機能した場合は、送信禁止時間が経過するのを待つ。
秘話設定やユーザーコード通信設定ができない。	呼出しチャンネル「呼出し」になっている。	CH 1～CH 14、CH 16～CH 30を使用する。
チャンネルが切り換わらない。	キーロックになっている。	キーロックを解除する。

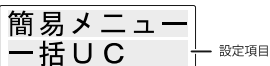
操作のしかた(続き)

簡易メニュー		
表示	設定項目	設定値
一括 UC	一括ユーザーコード(UC)	なし/1～511
秘話	秘話運用	OFF/ON
上空 CH	上空チャンネル	OFF/ON

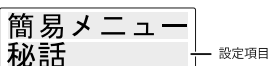
簡易メニューの表示

1 【決定】を押す

簡易メニューモードに入り、設定項目が表示されます。



2 【▼】/【▲】を押して設定項目を選択する



3 【決定】を押す

設定値選択モードになります。



4 【▼】/【▲】を押して設定値を選択する

5 【決定】を押す

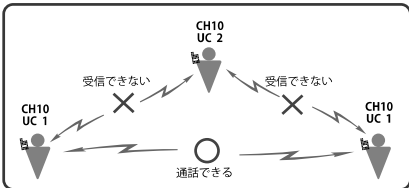
設定値が確定して、設定項目表示に戻ります。

6 【戻る】を押す

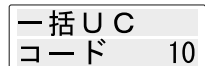
チャンネル表示画面に戻ります。

一括ユーザーコード(UC)

ユーザーコード通信とは、同じチャンネルを複数のユーザーが使用している場合、同じユーザーコードを設定している通話グループの音声だけを聞かせるようにする方式です。



❗ ◆ 呼出しチャンネル(呼出 15)では本機能は使用できません。他のチャンネルを選んでから設定してください。



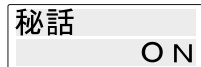
なし ユーザーコードを使用しません。

1～511 選択した番号がユーザーコードに設定されます。

- 1桁目を選択して【決定】を押すと、次の桁の選択になります。
- 2桁以上を表示しているときに、【戻る】を押すと1桁目が削除されます。
- 【戻る】を1秒以上押すと全桁が削除されます。

秘話機能運用

秘話機能のON/OFFを設定します。秘話機能は、通信の相手局も秘話機能がONで、同じ秘話鍵コードが設定されていないと正しく通信できません。出荷時は秘話鍵コードは設定されていません。拡張メニュー「一括秘話鍵コード」にてコード(1～32767)を入力してから、秘話機能をON/OFFしてください。



ON 秘話機能がONになります。

OFF 秘話機能がOFFになります。

- 秘話機能をON時は、【◆】アイコンが表示されます。
- ◆ 呼出しチャンネル(呼出 15)では本機能は使用できません。他のチャンネルを選んでから設定してください。
- ◆ 秘話機能を使用しても、電波を使用した通信であるため、第三者による盗聴を完全に防止できるものではありませんのでご注意ください。

上空チャンネル受信

登録局に対する上空利用割当周波数(351.16875～351.19375 MHz(6.25 kHz 間隔)の5波)のS1～S5チャンネルが受信できるようにする設定です。



OFF 通常の送受信チャンネル選択になります。

ON 上空チャンネル(受信専用)が追加されます。

設定後の上空チャンネル選択時表示



- 上空チャンネルは受信専用になります。
- 上空チャンネル受信時は、【R】アイコン(受信専用)が表示されます。

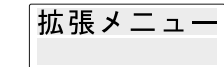
拡張メニュー

拡張メニューは無線機の詳細な設定をするメニューです。

拡張メニューの表示

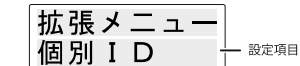
1 【決定】を押しながら、電源を入れる

拡張メニューモードに入ります。



2 何かキーを押す

設定項目が表示されます。

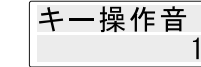


3 【▼】/【▲】を押して設定項目を選ぶ

選択した設定項目の選択リストが表示されます。

4 【決定】を押す

設定値選択モードになります。



5 【▼】/【▲】を押して設定値を選択する

6 【決定】を押す

設定値が確定して、設定項目表示に戻ります。

7 電源を入れ直す

チャンネル表示画面に戻ります。

拡張メニュー設定項目

表示	設定項目	設定値	説明
個別 ID	個別 ID	1～65519	選択呼出し機能を使用する場合に、各無線機にID番号(自局ID)を設定します。 <ul style="list-style-type: none">● 1桁目を選択して【決定】を押すと、次の桁の選択になります。● 2桁以上を表示しているときに、【戻る】を押すと1桁目が削除されます。● 【戻る】を1秒以上押すと全桁が削除されます。 ❗ ◆ 選択呼出し機能を使用するには販売店にて設定が必要です。 <ul style="list-style-type: none">◆ 個別ID番号は、他の無線機と重複しないように設定してください。
キー操作音	キー操作音	OFF/1～31/ 受信音連動	キーを操作したときにピープ音の音量を設定します。数字が大きいか音量が大きくなります。「受信音連動」に設定すると【電源/音量】の位置と連動して音量が変化します。
一括秘話鍵	一括秘話鍵コード	なし/1～32767	秘話コードを設定します。秘話機能のON/OFFは簡易メニューで設定します。 <ul style="list-style-type: none">● 1桁目を選択して【決定】を押すと、次の桁の選択になります。● 2桁以上を表示しているときに、【戻る】を押すと1桁目が削除されます。● 【戻る】を1秒以上押すと全桁が削除されます。
マイクタイプ	外部マイクロホンタイプ	設定なし/ マイク1～6	無線機に接続されるオプションの外部マイクロホンのオーディオ特性を均一化し、デジタル処理に最適な状態に補正することができます。 マイク1:EMC-13、マイク2:EMC-14、マイク3:EMC-15、マイク4:KMC-55、マイク5:KHS-37に対応します。マイク6は予備です。
受信 AGC	自動音量制御	OFF/低/高	受信音に強弱がある場合、現在の【電源/音量】の位置に応じて自動的に一定のレベルに調整されるため、送信側の入力レベルに強弱がある場合に音声が聞き取りやすくなる効果があります。 ◆ 【高】に設定すると、送信側の小さな音も大きくなるため、送信側が静かな環境のときに使用することをお勧めします。
送信 AGC	自動マイクゲイン制御	OFF/ON	送信する際の声の大きさや口元からマイクロホンまでの距離などによって、送信音量が大きく変わり、受信側で聞きづらくなってしまうことがあります。この機能を使用すると、マイクロホンの感度が自動的に調整され、受信側の音声が聞き取りやすくする効果があります。 ◆ 周囲の騒音が大きい場合は、マイクロホン感度の自動調整ができないことがあります。このような場合は、なるべくマイクロホンに近づいて大きな声で発声するか、OFFでご使用ください。
受信音特性	受信オーディオイコライザー	フラット/低域強調/ 高域強調	使用状況や好みに応じて、スピーカーに出力する音質を切り替えることができます。
送信音特性	送信オーディオイコライザー	フラット/低域強調/ 高域強調	使用状況や好みに応じて、マイクに入力されるオーディオ特性を切り替えることができます。
終話告知音	終話告知音	OFF/ON	送信者が【PTT】を離して送信を終了したことを、受信者に音で知らせる機能です。受信者は、送信者が送信を終了したことが音でわかるため、返事を返すタイミングがつかみやすくなります。
通話告知音	通話開始告知音	OFF/ON	【PTT】を押して送信したときに、通話が可能な状態になったことを送信者に音で知らせる機能です。通話の頭切れを防ぐために使用します。
外マイク感度	外部マイクロホン感度	-20dB～0dB～6dB	スピーカーマイクロホン使用時など、外部マイクロホンの感度を変更することができます。2ステップ毎に変更できます。
内マイク感度	内部マイクロホン感度	-20dB～0dB～6dB	内蔵マイクロホンの感度を変更することができます。2ステップ毎に変更できます。
2nd PTT CH	セカンドPTTチャンネル	なし/Channel 1～30	チャンネルを選択するとセカンドPTT機能がONになり、スキャンを開始します。
2nd PTT BEEP	セカンドPTTピープ音	OFF/ON	セカンドPTTチャンネル送受信時に通常の選択チャンネルと区別するためピープ音を鳴らします。
2nd PTT TIME	セカンドPTT時間	2秒/5秒/10秒	スキャン停止後、受信信号がなくなってからスキャンを再開するまでの時間を設定します。
縦倍角設定	縦倍角メニュー表示	OFF/ON	メニューの設定項目を縦倍角(32X16)で大きく表示できます。 <ul style="list-style-type: none">● 縦倍角メニュー表示設定は電源を入れ直した後に反映されます。
イヤホン切替	イヤホンモード	OFF/ON	通常モノラルイヤホンを接続した場合は、無線機の【PTT】は使用できませんが、イヤホンモードをONにすると、無線機の【PTT】を使用することができます。(モノラルイヤホンは弊社推奨製品を使用してください) <ul style="list-style-type: none">● イヤホンモードがONのときは【🎧】が表示されます。 ❗ ◆ 専用オプションや推奨モノラルイヤホン以外のプラグを挿入すると無線機、およびイヤホンを破損する場合がありますのでおやめください。 <ul style="list-style-type: none">◆ 専用オプション以外を接続している場合は端子部は防水にはなりません。◆ 推奨モノラルイヤホンについて弊社ウェブサイトをご覧ください。
PTT HOLD	PTT ホールド	OFF/ON	通常は送信するときは【PTT】を押し続けますが、本機能をONに設定すると、【PTT】を一度短押しすれば【PTT】を離しても送信が継続します。送信をやめるときはもう一度【PTT】を短押しします。
セミ VOX	セミ VOX	OFF/ON	送信中はハンズフリー運用できます。誤送信や頭切れを防ぐため、【PTT】の短押しで送信を開始し、通話中に音声入力がなくなると自動的に送信を終了します。 <ul style="list-style-type: none">● PTT ホールドとセミ VOX が両方 ON の場合は、PTT ホールド動作が優先されます。 ◆ 周囲の騒音などにより、マイクロホン入力がOFFにならない場合は、【PTT】を短押しして送信を終了します。
電池セーブ	バッテリーセーブ	OFF/ON/eco	電池の消耗を防ぐ機能です。信号を受信するか、キー操作するとバッテリーセーブは一時的に解除されます。ecoに設定すると、送信出力がローパワーになり、より電池の消耗を防ぎます。バッテリーセーブ機能動作中は受信音声が頭切れになることがあります。
拡張初期化	拡張メニュー設定初期化	はい/いいえ	拡張メニュー設定を初期化すると、拡張メニューで設定されている内容は全て出荷時の状態に戻ります。
全初期化	全設定初期化	はい/いいえ	全設定を初期化すると、設定されている内容は全て出荷時の状態に戻ります。販売店にてオプション設定がされている場合は、販売店の出荷設定に戻ります。

販売店オプションで追加できる主な機能

- チャンネルごとのUC、秘話・スキャン対象設定、任意のチャンネルネームが設定可能
- チャンネル読み上げ機能
- カスタマイズ可能なパワーオンメッセージ機能
- 本体およびKMC-55(オプションスピーカーマイクロホン)のキーカスタマイズ設定
- 選択呼出し機能
- サイレントアラーム機能
- コネクトアンサー機能
- 子機間通話禁止機能
- モニター機能
- エマージェンシー機能
- 簡易メニュー項目設定機能など